

愛知国際アリーナ課の主な取組

1 IGアリーナ（愛知国際アリーナ）の概要

愛知県体育館が積み重ねた伝統を継承した愛知・名古屋のシンボルとなる施設として、IGアリーナを整備し、2025年7月にグランドオープンした。

- 民間企業のノウハウを最大限に活かすため、アリーナとしては国内初となる、設計・建設から30年間の運営までを一体として民間事業者が実施するBTコンセッション方式を採用
- ㈱愛知国際アリーナ（代表企業：㈱NTTドコモ、その他の出資者：Anschutz Entertainment Group等）が世界トップレベルのグローバルアリーナを実現
- IGグループがネーミングライツパートナー

<主な特徴>

- ・最大収容人数：17,000人（立見含む）
- ・建築面積：約26,500㎡、延床面積：約63,000㎡
- ・天井高約30mの大空間
- ・国内最大級の8面体のセンターハングビジョン
- ・最先端のICT技術
- ・ハイブリッドオーバル型の観客席
- ・多様なホスピタルサービス（VIPルーム40室、プレミアムラウンジ）



隈研吾氏のデザインによる樹形アリーナ



メインアリーナ



センターハングビジョン



VIP ルーム



プレミアムラウンジ



サブアリーナ

2 2025 年度の主な開催内容

2025 年 5 月 6 月	内覧会
	ハンス・ジマーLIVE (プレイベント)
	オープニングイベント「IGアリーナオープニング DAYs」
7 月	大相撲名古屋場所 (グランドオープン)
8 月	BLACK SAMURAI 2025 (八村塁選手バスケットボールキャンプ)
9 月	BOXING トリプル世界タイトルマッチ
10 月	B リーグ開幕 (名古屋ダイヤモンドドルフィンズホームゲーム)
12 月	ISU フィギュアスケートグランプリファイナル 2025
2026 年 2 月	TGC in あいち・なごや 2026

※このほか、SV リーグ (バレーボール)、国内外アーティスト LIVE 等も開催



オープニングイベント (開業式典)



大相撲名古屋場所



名古屋ダイヤモンドドルフィンズホームゲーム



ISU フィギュアスケートグランプリファイナル 2025

3 2026 年度の主な開催予定

2026 年 9 月～10 月	第 20 回アジア競技大会、第 5 回アジアパラ競技大会 (バスケットボール、柔道、車いすバスケットボール)
2027 年 1 月	B. LEAGUE ALL-STAR GAME 2027

※このほか、大相撲名古屋場所、名古屋ダイヤモンドドルフィンズホームゲーム、国内外アーティスト LIVE も開催予定

＜参考＞IGNAS について（㈱愛知国際アリーナ自主事業）

- ・㈱愛知国際アリーナ、中部電力㈱、㈱NTT ドコモが実施する、IG アリーナを起点に未来のまちを共創するプログラム（実施期間：2026年2月～6月）。
- ・IG アリーナ来場時の体験価値向上や周辺地域の回遊性の向上、持続可能なまちづくり等により、IG アリーナや周辺地域の課題解決・魅力向上を目指す。
- ・スタートアップを含む幅広い企業を対象にアイデアを募集し、採択された企業と共同で、IG アリーナ等をフィールドに実証実験等を行う。（募集テーマ：コミュニティ、DX、エンタメ体験、サステナビリティ・レジリエンス、モビリティなど）